

報道関係者各位

2021 年 8 月 2 日
株式会社神戸工業試験場

クリアライズとの協業に関するお知らせ

弊社、株式会社神戸工業試験場は、日々顧客から寄せられる様々なニーズに対応するため、受託試験サービス事業について一層の拡充を図りましたのでここにご報告します。

1. 概要

2021 年 7 月 30 日付で、株式会社神戸工業試験場(以下、KMTL)は、株式会社クリアライズ(以下、クリアライズ)とアライアンスに関する覚書を締結しました。

2. 詳細説明

KMTL は、特に強度評価を主とする材料試験および試験片加工、関連する特殊機器装置類の設計・製作事業などを提供する受託試験・分析会社として事業展開しています。一方でクリアライズは、特に機器分析を主とする化学分析および物性評価などを提供する受託試験・分析会社として事業展開しています。クリアライズと KMTL はともに受託試験・分析会社という共通点を保有しているものの、それぞれ機器分析や強度評価など得意とする分野が異なっています。

今般、KMTL とクリアライズにおいて、それぞれの事業活動の継続的発展および技術を通じた社会への貢献を目的とし、一定の事項において協働することで、事業上におけるシナジーを実現することが出来るという共通認識に達し、アライアンスを締結し、協働の詳細な検討を行うこととしました。

具体的な協働の分野としては、「二次電池/水素燃料電池分野」に関する評価ビジネスを想定しています。KMTL の持つ破壊試験を主体とした強度評価技術と、クリアライズの持つ構造解析、表面分析の技術を融合させ、豊富な評価設備で第三者機関として信頼性の高いデータを提供いたします。

KMTL とクリアライズは、両社の強みを活かし、カーボンニュートラル社会の実現に向けて挑戦を続ける企業様をサポートいたしますので、引き続き、どうかよろしくお願いいたします。

3. 最後に

弊社は 1947 年の創業以来、日本国内初の独立系民間試験場として、各産業界を代表する企業様から厚い信頼をいただき、様々な実績を積んでまいりました。

今後も、皆様に信頼される独立系民間試験場として、弊社は品質保証体制を整え、国際的に通用する試験データを提供し続けてまいります。その中で、昨今注目を浴びているカーボンニュートラル社会の実現に注力している日本企業の製品の品質を証明し、日本のものづくり能力を世界へアピールする側面支援を行ってまいります。

4. 参考資料(当日の様子)



※(左)クリアライズ 関根善久 取締役社長、(右)KMTL 鶴井昌徹 代表取締役社長







左から

熊井 浩一、技術営業部 豊田営業所長、株式会社クリアライズ
吉岡 孝蔵、技術営業部長、株式会社クリアライズ
茂木 学、取締役 分析試験部長、株式会社クリアライズ
関根 善久、取締役社長、株式会社クリアライズ
鶴井 昌徹、代表取締役社長、株式会社神戸工業試験場
鶴井 宣仁、専務取締役 管理本部長、株式会社神戸工業試験場
中塚 博秀、執行役員 生産本部長、株式会社神戸工業試験場
渡海 充、営業本部長、株式会社神戸工業試験場

※名前(敬称略)、肩書き、所属

以上